

本書では、本製品をかんたん設定モードで設定する方法について説明します。

かんたん設定モードでは、表示される設定画面にしたがって、運用に必要な最小限の項目を設定できます。

はじめに、別紙の「導入ガイド①」を必ずお読みいただき、無線機の設定を完了してください。

【ご注意】

- かんたん設定モードで設定する場合、無線機は[TRX1]ポートに接続してください。
※かんたん設定モードからは、[TRX2]ポート、[TRX3]ポートの設定はできません。
- コンバーターモードの場合、簡易中継サーバー(弊社製VoIPルーター)の[子機内線設定]項目をあらかじめ設定してください。
また、SIPサーバー発信だけに対応しています。
Peer to Peer発信で設定する場合は、詳細設定モードで設定してください。
- 無線機を[TRX2]ポートや[TRX3]ポートに接続する場合や、外部入力や外部出力など設定する場合は、詳細設定モードで設定してください。

1 かんたん設定モードに切り替える

設定モードの変更

WEB設定表示をかんたん設定モードへ切り替える

クリック

「接続設定」メニューの「設定モードの変更」項目で、〈WEB設定表示をかんたん設定モードへ切り替える〉をクリックすると、かんたん設定モードに切り替わります。

かんたん設定モードを解除するとき

設定モードの変更

WEB設定表示を詳細設定モードへ切り替える

クリック

「設定モードの変更」項目で、〈WEB設定表示を詳細設定モードへ切り替える〉をクリックすると、かんたん設定モードを解除します。

かんたん設定モードの画面について

設定モードの変更

WEB設定表示を詳細設定モードへ切り替える

全ての設定項目を表示したり、ファームウェアの更新や、設定保存等をする場合にも

動作モード設定

動作モード: ブリッジモード

設定ウィザード

設定ウィザードを開始

接続設定

LAN側IP設定

本体IPアドレス: 192.168.0.1

サブネットマスク: 255.255.255.0

デフォルトゲートウェイ:

無線機1(TRX1)設定

通信モード: ● マルチキャストモード ● ユニキャストモード

取消 登録して再起動

【設定モードの変更】項目
〈WEB設定表示を詳細設定モードへ切り替える〉をクリックすると、詳細設定モードに切り替わります。

【動作モード設定】項目
動作モードを確認、変更します。動作モードを選択して、〈登録して再起動〉をクリックすると、動作モードが切り替わります。

【設定ウィザード】項目
〈設定ウィザードを開始〉をクリックすると、設定ウィザードを開始します。

【接続設定】項目
設定内容の確認や変更ができます。
設定を変更した場合は、〈登録して再起動〉をクリックすると、画面上で確定された内容が、再起動後に有効となります。
※ブリッジモードとコンバーターモードでは、表示内容が異なりますが、どちらのモードでも、設定内容を変更できます。

〈取消〉/〈登録して再起動〉ボタン
〈取消〉をクリックすると、[接続設定]項目で変更した内容をもとに戻します。
〈登録して再起動〉をクリックすると、画面上で確定された内容が再起動後に有効となります。

2 設定ウィザードを開始する

ブリッジモードでお使いになる場合

1. 「動作モード」を確認する

[動作モード設定]項目で、動作モードが「ブリッジモード」になっていることを確認します。
※初期設定は「ブリッジモード」です。

動作モード設定

動作モード: ブリッジモード

確認

2. 設定ウィザードを開始する

[設定ウィザード]項目で、〈設定ウィザードを開始〉をクリックして、設定ウィザードを開始します。

設定ウィザード

設定ウィザードを開始

クリック

- マルチキャストモードで設定する場合は、下記の「ブリッジモード(マルチキャストモード)」を設定する場合」に進んでください。
- ユニキャストモードで設定する場合は、裏面の「ブリッジモード(ユニキャストモード)」を設定する場合」に進んでください。

コンバーターモードでお使いになる場合

設定ウィザードを開始する前に、ご使用になるIP電話機(弊社製)、[TRX1]ポートの内線番号を、簡易中継サーバー(弊社製VoIPルーター)の[子機内線設定]項目に登録してください。
※裏面の「コンバーターモードを設定する場合」に登録例を記載していますので、あわせてご覧ください。

1. 「動作モード」を変更する

[動作モード設定]項目で、動作モードを「コンバーターモード」に変更し、〈登録して再起動〉をクリックします。

動作モード設定

動作モード: コンバーターモード

1 変更

取消 登録して再起動

2 クリック

2. 設定ウィザードを開始する

[設定ウィザード]項目で、〈設定ウィザードを開始〉をクリックして、設定ウィザードを開始します。

設定ウィザード

設定ウィザードを開始

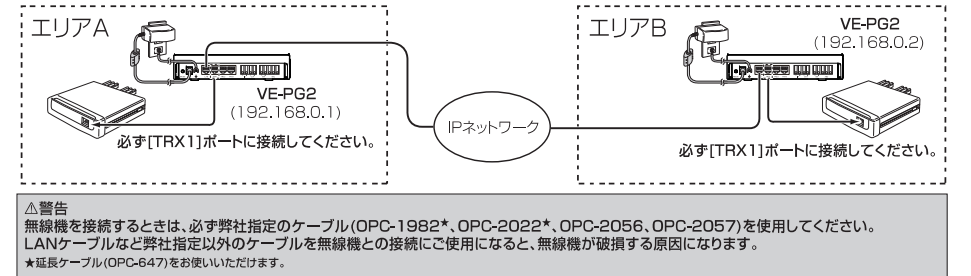
クリック

裏面の「コンバーターモードを設定する場合」に進んでください。

■ ブリッジモード(マルチキャストモード)を設定する場合

下記の接続例をかんたん設定モードで設定する手順を説明します。

マルチキャストモードの接続例



1. IPアドレスを入力する

「ブリッジモードのかんたん設定ウィザードを開始します」画面が表示されたら、〈次へ>>〉をクリックします。
[IPアドレス設定]項目で[IPアドレス]、[サブネットマスク]を入力します。
※必要に応じて[デフォルトゲートウェイ]を入力してください。
入力が完了したら、〈次へ>>〉をクリックします。

[エリアA]の[IPアドレス]:「192.168.0.1」
[エリアB]の[IPアドレス]:「192.168.0.2」

IPアドレス設定

IPアドレス: 192.168.0.1

サブネットマスク: 255.255.255.0

デフォルトゲートウェイ:

1 入力

次へ >>

2 クリック

※説明で使用している画面は、エリアAのVE-PG2の画面です。

2. 通信モードを選択する

[通信モード設定]項目で「マルチキャストモード」選択して、〈次へ>>〉をクリックします。

通信モード設定

通信モード: ● マルチキャストモード ● ユニキャストモード

1 選択

次へ >>

2 クリック

3. 設定内容を確認する

かんたん設定ウィザードで設定した内容を確認し、〈設定を保存して再起動〉をクリックします。
※設定内容を変更する場合は、〈<<戻る〉をクリックしてください。

設定確認

IPアドレス: 192.168.0.1

通信モード: マルチキャストモード

1 確認

設定を保存して再起動

2 クリック

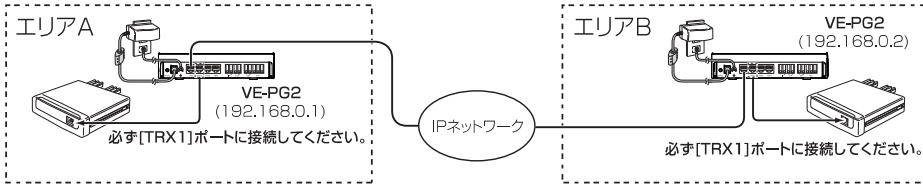
※説明で使用している画面は、エリアAのVE-PG2の画面です。

以上で設定完了です。

■ブリッジモード(ユニキャストモード)を設定する場合

下記の接続例をかんたん設定モードで設定する手順を説明します。

ユニキャストモードの接続例



△警告
無線機を接続するときは、必ず弊社指定のケーブル(OPC-1982*, OPC-2022*, OPC-2056, OPC-2057)を使用してください。
LANケーブルなど弊社指定以外のケーブルを無線機との接続にご使用になると、無線機が破損する原因になります。
★延長ケーブル(OPC-647)をお使いいただけます。

1. IPアドレスを入力する

「ブリッジモードのかんたん設定ウィザードを開始します」画面が表示されたら、〈次へ>>〉をクリックします。
[IPアドレス設定]項目で[IPアドレス]、[サブネットマスク]を入力します。
※必要に応じて[デフォルトゲートウェイ]を入力してください。
入力が完了したら、〈次へ>>〉をクリックします。

IPアドレス設定

IPアドレス:	192.168.0.1
サブネットマスク:	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ:	

1入力

次へ >> 2クリック

※説明で使用している画面は、エリアAのVE-PG2の画面です。

2. 通信モードを選択する

[通信モード設定]項目で[ユニキャストモード]を選択して、〈次へ>>〉をクリックします。

通信モード設定

通信モード: ☒ マルチキャストモード ☒ ユニキャストモード

次へ >> 2クリック

3. 無線機1 (TRX1)の接続先を入力する

[無線機1 (TRX1)設定]項目で[接続先IPアドレス]を入力します。
入力が完了したら、〈次へ>>〉をクリックします。

無線機1 (TRX1)設定

[エリアA]の[接続先IPアドレス]:	192.168.0.2
[エリアB]の[接続先IPアドレス]:	192.168.0.1

接続先IPアドレス: 192.168.0.2

1入力

次へ >> 2クリック

※説明で使用している画面は、エリアAのVE-PG2の画面です。

4. 設定内容を確認する

かんたん設定ウィザードで設定した内容を確認し、〈設定を保存して再起動〉をクリックします。
※設定内容を変更する場合は、〈<<戻る〉をクリックしてください。

設定確認

IPアドレス:	192.168.0.1
通信モード:	ユニキャストモード
無線機1 (TRX1)接続先:	192.168.0.2

1確認

設定を保存して再起動 2クリック

※説明で使用している画面は、エリアAのVE-PG2の画面です。
以上で設定完了です。

■コンバーターモードを設定する場合

下記の接続例をかんたん設定モードで設定する手順を説明します。

コンバーターモードの接続例



△警告
無線機を接続するときは、必ず弊社指定のケーブル(OPC-1982*, OPC-2022*, OPC-2056, OPC-2057)を使用してください。
LANケーブルなど弊社指定以外のケーブルを無線機との接続にご使用になると、無線機が破損する原因になります。
★延長ケーブル(OPC-647)をお使いいただけます。

1. 簡易中継サーバー (弊社製VoIPルーター)の設定

SR-53VのWEB設定画面を例に説明します。
※ご使用になるIP電話機(弊社製、内線番号:201)が、簡易中継サーバー機能の設定と[子機内線設定]項目への登録が完了していることを前提に説明しています。
※詳しくは、お使いになる簡易中継サーバー(弊社製VoIPルーター)の取扱説明書をご覧ください。

- [TRX1]ポートの内線番号(301)を簡易中継サーバー(弊社製VoIPルーター)の[内線設定]ー[子機内線設定]項目に登録します。
① [子機内線設定]項目の[番号]、[名前]、[内線番号]、[パスワード]などを設定します。
(例)下図では、[番号]に「2」、[名前]に「VE-PG2」、[内線番号]に「301」、[パスワード]に「14a339k」を設定します。
② [追加]をクリックします。

子機内線設定

番号	2	追加
名前	VE-PG2	
内線番号	301	
グループ番号		
パスワード	14a339k	
SIPサーバ	1	
電話回線へ自動迂回	Peer to Peer	
OGIS認証	す	
個別識別情報	ID: パスワード:	

1設定

2クリック

- [現在の登録]項目に追加されたことを確認します。

現在の登録

すべて	番号	名前	内線番号	グループ	発信設定	電話回線
☒	1	IP電話機 201		1	1 (en33v)	
☒	2	VE-PG2 301		1	1 (en33v)	

3確認

2. VE-PG2のIPアドレスを入力する

この設定項目以降、VE-PG2の設定画面に関する説明です。
「コンバーターモードのかんたん設定ウィザードを開始します」画面が表示されたら、〈次へ>>〉をクリックします。
[IPアドレス設定]項目で[IPアドレス]、[サブネットマスク]を入力します。
※必要に応じて[デフォルトゲートウェイ]を入力してください。
入力が完了したら、〈次へ>>〉をクリックします。

IPアドレス設定

IPアドレス:	192.168.0.1
サブネットマスク:	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ:	

1入力

次へ >> 2クリック

3. 着信電話番号を入力する

[着信電話番号設定]項目で無線機を呼び出す電話番号を入力して、〈次へ>>〉をクリックします。

着信電話番号設定

着信電話番号: 301

次へ >> 2クリック

4. 無線機1 (TRX1)の接続先を入力する

[接続設定]項目で、下記のテキストボックスに簡易中継サーバー(弊社製VoIPルーター)に設定した[サーバーアドレス]*¹[ユーザーID]*²、[パスワード]*³を入力して、〈次へ>>〉をクリックします。
★1.簡易中継サーバー(弊社製VoIPルーター)のIPアドレスを入力します。
★2.左記の「1.簡易中継サーバー(弊社製VoIPルーター)の設定」で、[子機内線設定]項目に設定した内線番号、パスワードを入力します。

接続設定

サーバーアドレス:	192.168.0.2
ユーザーID:	301
パスワード:	14a339k

1入力

次へ >> 2クリック

5. 必要に応じて無線機から呼び出す電話番号を入力する

無線機からIP電話機を呼び出す場合は、[TRX1]ポートに接続した無線機から呼び出す相手局電話番号を、[自動発信先電話番号設定]項目の[自動発信先電話番号]に入力して、〈次へ>>〉をクリックします。
(例)上図で無線機からIP電話機を呼び出す場合は、IP電話機の内線番号「201」を入力します。

※無線機からIP電話機を呼び出さない場合は、空白の状態で〈次へ>>〉をクリックしてください。

自動発信先電話番号設定

自動発信先電話番号: 201

次へ >> 2クリック

6. 設定内容を確認する

かんたん設定ウィザードで設定した内容を確認し、〈設定を保存して再起動〉をクリックします。
※設定内容を変更する場合は、〈<<戻る〉をクリックしてください。

設定確認

IPアドレス:	192.168.0.1
着信電話番号:	301
接続サーバー:	192.168.0.2
ユーザーID:	301
自動発信先電話番号:	201

1確認

設定を保存して再起動 2クリック

以上で設定完了です。